

第 10 回「町山講座」のご案内

「ディープラーニング」を求めて

～ 町山先生と青木先生のコラボ ～

そして…

～ われらが読書人生の総決算 ～

日 時：平成 31 年 4 月 14 日（日）13:30～15:00

場 所：小出地区コミュニティセンター 第一会議室

申 込：平成 31 年 3 月 15 日（金）10:30～ 電話または来館にて

定 員：30名

町山徹先生（元小出小学校校長）ごあいさつ：



「町山です。昨年は個人的な事情によりこの会ができずに残念でした。今年で 11 年目を迎え、新たな気持ちになっています。今回は皆さんもご存知の青木照明先生とコラボで実施します。そして、お互いの分野（私は「日本民俗学」の視点から柳田國男や鶴見和子の足跡を辿り、青木先生は「国語教育」の視点）から切り込んで話題を展開していきます。なぜ今ディープラーニングなのかもお話の中で提案されることと思います。久しぶりにこの会を楽しくやりたいと思っています。よろしくお願いいたします。」

青木照明先生のプロフィール：

元鶴嶺小学校校長、元茅ヶ崎市教育委員会教育委員長。今日まで教育活動（国語教育、読書教育を中心に）を実践されています。最近「ディープラーニング」に大変興味を持っておられているとのことで、どんなお話が聞けるか楽しみです。



【解説】Deep Learning「ディープラーニング（深層学習）」とは？：AI（人工知能）の最先端技術のひとつで、本来の意味は「人間の力なしに機械（ソフトウェア）が自分で多様なデータから特徴を抽出し学習し判断するしくみ」のことだそうです。顔認証、自動運転、音声認識（たとえば iPhone の Siri）、文書要約、多言語自動翻訳、工場・街頭上の異常動作の検出等…に応用されています。町山先生はもっと広い「人間の」「わたしの」ディープラーニングという意味で使われていると思いますが、正解は当日会場にて…。お待ちしております。

主催・問合せ：小出地区コミュニティセンター管理運営委員会

☎ 0467-54-6525